

4 本学の資格等取得支援 ～国家資格・科目修得認証等～

(4) 履修証明

2007年に学校教育法が改正され、大学等による「履修証明制度」が創設されました。社会人等を対象とした履修証明プログラムの修了者に対して、履修証明書を交付できる制度です。従来の学士等の学位とは異なる、新しい履修・学習の証明となります。

■経済・財務分析基礎スキルプログラム

経済学、経営学、日本経済・日本企業を取り巻く法制度をバランスよく習得し、それを生かして企業財務分析の基礎スキルを身につけるためのプログラムです。企業財務分析には、簿記とリスクマネジメントの知識が必須です。これらを習得した実社会に通用する社会人のビジネス力の向上を狙っています。

必修/選択 (時間数)	科目名	単位数	履修形態
選択科目 (6科目 135時間) 右から6科目 135時間を選択すること。	経済学入門	2	S
	日本経済入門	2	S
	法人税法 (総論) ※	2	S春
	法人税法 (各論) ※	2	S秋
	経営学入門	2	S
	簿記 (入門)	2	S
	リスクマネジメント各論1 (金融危機、不確実性の時代) ※	2	S春
	実践マーケティング※	2	S秋
合計時間数	135時間 (選択必修 135)		

■生涯学習支援力育成プログラム

生涯学習支援者を目指す人を対象としたプログラムで、生涯学習・社会教育の基礎を習得していることを前提としています。学習者には様々な人がいますし、地域の課題も様々です。多様なニーズに応じて支援ができるよう、事象把握力、問題解決能力、判断力等を身につけることを狙っています。

必修/選択 (時間数)	科目名	単位数	履修形態
必修科目 (2科目 45時間)	認識と判断の心理学 (人の認識と判断はいかになされているか) ※	2	S秋
	才能発揮技法	2	S
必修科目 (1科目 22.5時間)	現代社会と生涯学習	2	S
選択科目 (3科目 67.5時間) 右から3科目 67.5時間を選択すること	生涯学習学研究法 (演習) ※	2	S春
	生涯学習学新構想 (演習) ※	2	S秋
	社会教育学研究法 (演習) ※	2	S春
	社会教育学新構想 (演習) ※	2	S秋
合計時間数	135時間 (選択必修 135)		

S : スクーリング履修 (メディアスクーリング)

S春 : 春学期開講 スクーリング履修 (メディアスクーリング)

「事象の探究」は2013年度より隔年春学期開講の予定

S秋 : 秋学期開講 スクーリング履修 (メディアスクーリング)

※開講する期にご注意ください

※本学の資格等取得支援の(1)～(3)については、「学習ガイド2012」p.12～21を参照のこと。